学習・教育到達目標とJABEE基準の科目対応表(1-A~3-C)【令和4年度以降入学者用)】

応用分子化学科 DP	学習∙教育到達目標		(a) th I th 55 50 上 1、2 5 寸	(b)技術が社会や自然に	_	(d)当該分野において必要とされる専門的知識とそれらを応用する能力		(a) 琵 与 の 刊 出 4 4 4 7	が理論的な記述士・ロ				
	大項目	小項目	- (a)地球的視点から多面 的に物事を考える能力 とその素養	1 及ぼす影響や効果,及び技術者の社会に対す	(c)数学, 自然科学及び 情報技術に関する知識 とそれらを応用する能力	(1) 工学基礎	(2) 化学工学基礎	(3) 専門基礎	(e)種々の科学,技術及び情報を活用して社会の要求を解決するためのデザイン能力	(I)理論的な記述刀, 口頭発表力, 討論等のコミュニケーション能力	(g)自主的,継続的に学習する能力	(h)与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力	(i)チームで仕事をするための能力
DP1 豊かな教養と自然科学・社会 科学に関する基礎知識に基づき、応用分子化学分野に関わる技術者としての倫理観を高 めることができる。	1-A 豊かな教養と自然科学・社会科学に関する基礎知識に基づき、化学及び関連のエンジニアリング分野に関わる技術者としての倫理観を高めることができる。	1-A-① 技術者に必要な豊かな教養と 自然科学・社会科学の基礎知	体育 技術者倫理 芸術と学 科学学 科学学 科学学 科学学 経済 経際文化 目 総合科目		微分積分すⅡ 微分積分すⅢ 微分方方程型 物理型理科学 物理理理数統計 中華報刊 を報刊 を報刊 を報刊 を報刊 を報刊 を報刊 を を を を を を を	物理学Ⅱ 確率統計 生産管理							
		1-A-② 化学及び関連のエンジニアリング分野に関わる技術者としての責任を意識して行動できる。(3. 適用レベル)		自主創造の基礎 安全工学 技術者倫理 生産実習 経営管理 産業関連法規 科学基礎論 法学									
DP2 国際的視野から、応用分子化学の観点に基づいて必要な情報を収集・分析し、自らの考えを説明することができる。	2-B 国際的視野から多面的に必要な情報を収集・分析し、化学及び関連のエンジニアリング分野に関わる事象について自らの考えを説明することができる。	< D 	社会学 政治経済論 法学 国際関係論 比較文化論 総合科目 生産工学とSDGs 経営管理										
		2-B-② 公共の福祉、環境保全、経済性などの社会的要求に関連する情報を多面的に収集・分析し、化学及び関連のエンジニアリング分野における問題発見に活用できる。(4. 分析レベル)	生産工学の基礎データサイエンス無機資源化学有機資源化学のセスデザイングリーン・サステイナブル・ケミストリー 化学プロセスデザイン実験エンジニアリング・デザイン型卒業研究注 エンジニアリング・デザイン型卒業研究2										
DP3 応用分子化学を体系的に理解して得られる情報を基づき、理論的な思考・批判的な思考をすることができる。	3-C 化学及び関連のエンジニアリング分野において必要とされる専門的知識に基づき、解決すべき問題に対して理論的な思考・批判的な思考をすることができる。	3-C-① 化学及び関連のエンジニアリング分野に関わる事象の説明・考察に必要な専門的知識を理解できる。(2. 理解レベル)				工学基盤演習 エンジニアリングスキル 化学数学 情報技術演習	化学工学量論 化工熱力学 反応速度論 物性化学実習	無機化学各常 学名 学 学 学 等					
		3-C-② 解決すべき課題の中で化学 及び関連のエンジニアリング 分野が関わる事象について専 門的観点から論理的・批判的 に考察できる。(4. 分析レベ ル)				自主創造の基礎 無機資源化学 有機資源化学 グリーン・サステイナブル・ケミス リー 生産実習	移動現象 分離工学 プロセス工学 化学プロセスデザイ 化学プロセスデザイン実験	無機材料工学 量子化学 電気では、 一年では、 一をできる。 一をでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでも					

応用分子化学科 DP	学習·教育到達目標		/o\4b+4b40 b / . > 6	(b)技術が社会や自然に	(d)当該分野において必要とされる専門的知識とそれらを応用する能力			(a)種方の利益 サギャ	(£) ITH = ♠ 66.4 + ♠ □			
	大項目	小項目	(a)地球的視点から多面 的に物事を考える能力 とその素養	及は9 影響や効果,及 び技術者の社会に対す	(c)数学, 自然科学及び 情報技術に関する知識 とそれらを応用する能力 (1) 工学基礎) 工学基礎 (2) 化学工学基礎 (3) 専門基礎 の要求を解決するかのデザイン能力	-(e)種々の科学,技術及び情報を活用して社会の要求を解決するためのデザイン能力	明発無別な記述刀, 口頭発表力, 討論等のコミュニケーション能力	(g)自主的, 継続的に学習する能力	(h)与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力	(i)チームで仕事をするた めの能力	
生産工学及び応用分子化学に関する視点から、新たな問題を発見し、解決策をデザインすることができる。	視点から、解決すべき問題を発見し、それらを論理的に特定、整理、分析し、解決策をデザインして遂行できる。							自生科工科工生工工分物デ情の 自生科工科工生工工分物デ情の 意子基盤と を選集を を選集を を選集を を対する をがきまずる をがきまずる をがきまずる をがきまずる をがきまする をがまる をがる をがる をがる をがる をがる をがる をがる をが				
		4-D-② 制約条件を考慮して計画的に 仕事を進め、遂行できる。(4. 分析レベル)									生産工学とSDGs 安全工学 産業関連法規 生産管理 分析化学実習 物性化学実習 ************************************	
DP5 生産工学の視点から, 適切な 目標と手段を見定め, 新たな ことにも挑戦し, やり抜くことが できる.	5-E 生産工学の視点から、適切な 目標と手段を見定め、新たな ことにも挑戦し、やり抜くことが できる。	5-E-① 設定した課題の解決に向けて,主体的に問題点の抽出と解決を図りながら継続的に行動できる。(4.分析レベル)								自主創造の基礎 生産工学の基礎 化学プロセスデザイン実験 エンジニアリング・デザイン型卒業研究演習 SDコミュニケーション 生産実習 経営管理 エンジニアリング・デザイン型卒業研究1 エンジニアリング・デザイン型卒業研究2	習	
多様な考えを受入れ、適切な 手段で自らの考えを伝えて相	6-F 多様な考えを受入れ、適切な 手段で自らの考えを伝えて相	6-F-① 適切なコミュニケーション手段 を活用し、自らの考えを論理 的に伝えるとともに他者の考 えを理解することができる。 (4. 分析レベル)							自生分物創化化化エンジニアリング・デザインググリッツが、高いの実実実リーデザイング・デザインググリッツが、高語では、アング・デザイング・デザインをできます。 ローン いっかり は 大い の で 大き で で で で で で で で で で で で で で で で で			
DP7 チームの一員として目的・目標を他者と共有し、達成に向けて働きかけながら、協働することができる。	7-G チームの一員として目的・目標を他者と共有し、達成に向けて働きかけながら、協働することができる。	7-G-1 チームの一員として目的・目標を他者と共有し、自己と他者の取るべき行動を的確に判断しながら、効果的に機能するチームを構築できる。(4.分析レベル)										科学基礎実験A 科学基盤とSDGs 大学基盤ののの 生産工学とSDGs 生産工学とSDGs 大学主産工学とSDGs 大学・シースープロースープロースープロースープロースープロースープロースープロースープ
経験を主観的・客観的に振り 返り, 気付きを学びに変えて	経験を主観的・客観的に振り 返り、気付きを学びに変えて 継続的に自己を高めることが	8-H-1 自主的、継続的な学習によって獲得した能力を検証・評価して自己を高めることができる。(5. 評価レベル)								自主創造の基礎 生産工学の基礎 キャリアデザイン キャリアデザイン演習 技術者倫理 生産実習 エンジニアリング・デザイン型卒業研究1 エンジニアリング・デザイン型卒業研究2		